

# 循環型社会形成推進交付金の交付対象の方向性

■ 今後増大が見込まれる廃棄物処理施設の更新ニーズに備えて、「**高効率エネルギー利用**」及び「**災害廃棄物処理体制の強化**」の両方に資する包括的な取組を行う施設に対して、交付対象を重点化。

■ 更新ニーズの平準化に資する**施設の改良・改造による長寿命化**においても、同様の包括的な取組を支援。

## 高効率エネルギー利用

■ ゴミ発電のみならず、メタン回収や熱利用、省エネを含めた、総合的な高効率エネルギー利用施設への政策誘導が必要

■ 施設の改良についても、質の高い長寿命化を図りつつ、高効率エネルギー利用施設への政策誘導が必要

## 施設におけるエネルギー利用の高度化

■ 従前の高効率ゴミ発電よりも、さらに先進的な**高効率エネルギー利用(ゴミ発電、メタン回収、熱供給、省エネ等)**を実現する施設に対して、交付対象を重点化

■ **改良・改造**についても、**十分な長寿命化の効果**を有し、**高効率エネルギー利用を行うもの**に交付対象を重点化

## 災害廃棄物処理体制の強化

### 地域の防災拠点の整備

■ 市町村が定める災害廃棄物処理計画において**災害廃棄物の受入れを行う拠点施設**に、交付対象を重点化

■ 以下の機能を備えた(又は併せて整備する)施設に交付対象を重点化  
(100t/日未満の小規模施設を除く)

- ・耐震・耐水・耐浪性
- ・始動用電源、燃料保管設備
- ・薬剤等の備蓄倉庫

■ 施設更新及び改修時における、より先進的かつ総合的な**高効率エネルギー利用**の促進

■ 同時に、施設の防災拠点機能を高めることによる、**地域の災害廃棄物処理体制の強化**の促進

■ 交付対象を、これらの政策目的に照らして重点化することにより、**予算をより効率的に執行**

■ **改良・改造**も同様の考え方で支援することにより、**施設の長寿命化、施設更新時期の平準化**にも貢献